

◆謹賀新年

日本共産党は、1世紀の歴史に学び、新たな1世紀に向かいます。戦争させない、くらしに希望を

休日当番病・医院

1月21日(日)

- ◆内科 夜間・休日急病センター 旭町 32-0099
 ◆外科 苦小牧日翔病院 矢代町 72-7000
 ◆歯科 苦小牧デンタルケアクリニック 花園町 73-3000

診療時間：内科＝9時～翌朝7時、外科＝9時～17時、歯科＝9時～12時。本紙は毎週火曜日に編集のため、その後に休日当番医が変更になってもお知らせすることはできません。ご利用される際には、あらかじめ電話でお確かめください。



法律相談



1月26日(金)
 笹森 学弁護士

(定員になり次第締め切りです)
 日本共産党苦小牧地区委員会
 苦小牧市見山町2-2-6 申込56-5002

しんぶん赤旗読者のための

日本共産党
民主苦小牧

発行 日本共産党苦小牧地区委員会

苦小牧市見山町2丁目2番6号 電話56-5002 fax 56-5086
 日本共産党のホームページ http://www.jcp.or.jp
 苦小牧市議会ホームページ http://toma-jcp.sakura.ne.jp/
 eメールアドレス commun@rose.ocn.ne.jp

かつての生活水準が実感できる賃上げ必要



「旗開き」では、中川副議長が乾杯の音頭を取り、苦小牧マジック同好会のバロン坂下氏の熟練のマジックが会場をなごませました。

来賓として出席した日本共産党の立野広志・道9区国政対策委員長は、自民党の裏金疑惑に大軍拡、改憲への固執、賃金は上がらず、非正規ばかりの雇用で暮らしは厳しいままと批判。「春闘を成功させ、格差を正し、希望を持って暮らせるよう、国民本位の政治を実現するためにともに力を合わせてたたかきましょう」と熱く連帯のあいさつをしました。

2024年国民春闘苦小牧共闘会議(代表幹事＝横山傑・苦小牧地区労連議長)は13日、市内のホテルで、春闘闘争宣言集と苦小牧地区労連新年旗開きを行いました。

「闘争宣言集」で、横山代表幹事は、「今の日本には、物価上昇分を十分に補い、かつての生活水準を取り戻したことが実感できる賃上げが必要です。30年にわたり実質賃金が上がってこなかった異常な事態を、私たちの手でただしていましよう」とあいさつ。

各テーブルごとに、自分たちの要求を記入したボードを掲げてのリレートークに会場は盛り上がりしました。最後にローカルユニオンの石黒さんが演奏するアコーディオンの洪響にのせ、全教員ぶりの決意を表明しました。



立野氏があいさつ

谷さんの素敵な朗読は、参加した組合員がその思いを共有し、春闘へのエネルギーを養

う旗開きが閉じられました。春闘共闘会議は、これからローカルビッグアクションとして、宣伝カーによる地域運行、市役所前スタンディング宣伝、春闘学習会等を計画し、みんなで取り組む春闘を成功させ、苦小牧地区で大きく世論を喚起していく方針です。

地震大国に原発なくそう
畠山氏
イレブンアクションで訴える

地震の発生を受けて、「地震大国の日本で原発はなくそう」と呼びかけると、署名に応える市民が次々にペンを取りました。

「人の手では管理しきれないもので」と福島島の事故を機に北海道に移り住ん来たという20代の青年。「電力は必要だ」と思い、原発も仕方がないと思っていました。

やがて今回の地震で怖いなと思いました」と話す女性や、「核はあつてほしくない。国が何でも押しつけてくるのもいや」「地震が起きるたびに、原発が無事か不安になる」など不安の声が多く寄せられました。

道原発連の堀一代表委員、北海道原水協の嶋田千津子事務局長、日本共産党の畠山和也元衆院議員がマイクを握りました。

畠山さんは、志賀原発で想

マイナカード強制になる
健康保険証の
廃止強行抗議
日本共産党

定された揺れを上回る観測がされ、敷地前の海域では最大約3メートルの水位上昇を確認したなど、情報が明らかになりつつあり原発の安全性について言及。一つ間違えれば、志賀原発も福島原発のような大事故が起きかねなかったのではないかと指摘し、全容を明らかにし、改めて廃炉に進めると矛盾する存在が原発であり、活断層、津波、液状化、火山の噴火とこれだけの自然災害が起きる日本で、原発は本当に安全で必要なのか一緒に考えましょう」と呼びかけました。

ほんの紹介

◆日本共産党の百年を語る
志位和夫著(新日本出版社)
1320円(税込) 志位委員長は「百年」にかかわる記念講演を中心に収録。戦前の弾圧に負けず、日本国憲法に歴史的成果を刻んだ日本共産党。政治対決の生きたプロセスを見つめ、日本共産党の立場、自己改革、日本の未来を語ります。付録として、「日本共産党の百年」の略年表も掲載しています。

子育てし易い苦小牧発信を

森本市議 とまっこアプリ改善求む



ンケート結果などにより、導入を決めたものです。

とまっこアプリは、電子母子手帳を兼ねるうえ、妊娠から出産、育児までをサポートする内容となっており、予防接種のスケジュール管理や発育、乳幼児健診の結果等を記録することができま。

沐浴(もくよく)などの子育てに関する動画や子育て教室等のイベントの確認、市内の保育園や幼稚園に関する情報、子育て相談窓口の案内など、こども・子育てにかかわる情報も提供しています。

森本議員は、「ラインからアプリに移行した後、ラインでしていた毎日通知の内容が引き継がれていなくて不便だ」の声を子育て世代の人たちから寄せられていると紹介し、「好評だった情報発信が引き継がれていないのは何故なのか。移行できないものか。そういう模索をしながらつか」とたてました。

健康こども部長は、「ラインでは、妊娠週数や月齢に応じた毎日のお知らせを配信していたが、毎日、情報が配信されると、イベントや緊急性のある情報が目にされることがなく、他の情報とともに埋もれてしまう可能性が高くな



「能登半島地震災害救援募金」への協力をお願いします。

つてしまう。アプリでは、毎日のお知らせを配信することはせず、登録をしたお子さまの月齢に応じたタイムリーな情報やイベント情報を発信することで、関心をもち利用できるように取り組んでいる」と答えました。

森本議員は、「アプリの画面をもっと分かりやすく、利用しやすくできないものか。知りたい情報をダイレクトに分かりやすく画面に出すことはできないものか」と改善を求めました。

健康こども部長は、「地域の子育て情報をカテゴリー別に分け、利用しやすい内容としているが、よりわかりやす

生業と暮らし守るために党
**インボイス
制度廃止に**
日本共産党

統一協会からの被害を根絶する

2・11反戦平和集会

内田弁護士講演

市内の宗教者や労働組合などの団体が参加する「思想と信教の自由を守る苦小牧市民会議」(丸代表)は来月11日に、反戦平和集会を開催します。紀元節復活に抗議して建国記念の日と終戦記念日にほぼ毎年続けてきている集会で57年目です。

今回は、全国統一協会被害対策弁護団副団長の内田信也弁護士が、「旧統一協会からの被害を根絶するために」と題して講演します。

多くの人が統一協会により家族と生活を壊され人生を大

いようにするため、今年度中に利用者アンケートを実施し、結果を踏まえて、使いやすいアプリにしていまいたい」と答えました。

森本議員は、「総合戦略として人口減少させないためのビジョンを示し、取り組まれているが、子育てアプリの地域への発信で、移住定住を促進し、子育てしやすい苦小牧を発信してほしい」と強調しました。

きく狂わされました。被害者の支援に取り組んできた内田弁護士が統一協会の問題点、被害の拡大を防げなかった理由、救済の到達点などを報告。残された問題を踏まえ、被害を繰り返さないためにどう取り組めばいいのか、被害者救済の現場から考えます。

★
★
▼2月11日(日)午後2時
苦小牧市民会館205号室
▼入場無料
▼問合せ 丸さん
電話32・4509



日本に
原発いらない

国会かけある記 いわぶち友です

1日に発生した能登半島地震から2週間あまり。多くの方が犠牲になり、避難を余儀なくされています。お悔やみとお見舞いを申し上げます。避難が長期化し、寒さが厳しくなるもとで、震災関連死を絶対に起こさない、命を守る取り組みが重要になっていきます。

現地では、共産党組織や地方議員のみなさんがすぐに救援活動を行い、すぐに対策本部と現地をオンラインでつないで実態や要望を共有し、政府への緊急要望も行ってきました。私も全力を尽くします。

これほど不安でいっぱいなときに、原発のことまで心配しなければならぬことに怒りが募ります。石川県には、志賀原発があり、地震の被害をうけた地域には、新潟県の柏崎刈羽原発をはじめ、たくさん原発が立地しています。

地震によって使用済み燃料プールの水があふれたり、モニタリングポストが測定できなくなったり、変圧器の故障で、外部電源が一部使えなくなったり大量の油が漏れるなど、重大なトラブルが相次いでいます。想定を超える活断層の動きがあった可能性もあります。北陸電力と政府・規制委員会による徹底した調査と公表が必要です。避難計画とい

います。道路の寸断によって重大な事故が発生した場合、避難などとてもできないことが明らかになりました。地震国の日本に原発はいりません。

こうした政治を変えるための歴史的な日本共産党大会。みなさんと力を合わせ奮闘します。



原発ゼロと共産党の躍進を訴える(8日=前橋市)

岩淵友(いわぶち・とも) 日本共産党参議院議員